

5月21日、**経済産業省**は、「**スタートアップ M&A ガイダンス**」を公開しました。

これは、政府の「スタートアップ育成5か年計画」（令和4年11月決定。以下、「5か年計画」という）の着実な実行を行うべく、スタートアップによる成長手段としてのM&Aをより加速・活性化していく上で、売り手であるスタートアップ（特に経営者）と大企業をはじめとした買い手側のそれぞれにおいて留意することが望ましいと考えられる事項を、各業界の有識者へのヒアリングをもとに体系的にまとめたものです。

次のような構成となっています。

第1章: スタートアップ M&A を取り巻く状況・課題

第2章: "売り手" へのガイダンス (1) — 経営の早期段階からの M&A との向き合い方 —

第3章: "売り手" へのガイダンス (2) — 経営早期から M&A を見据える際の留意点 —

第4章: "買い手" へのガイダンス (1) — 経営戦略としてスタートアップ M&A を捉える —

第5章: "買い手" へのガイダンス (2) — スタートアップ M&A を推進する際の留意点 —

第6章: M&A を実施する際の留意点

第7章: ケーススタディ

詳細は、下記リンク先にてご確認ください。

- スタートアップ M&A

「スタートアップ M&A ガイダンス」を公開しました

<https://www.meti.go.jp/press/2026/05/20260521003/20260521003.html>